

達成状況評価書(平成24年度)

部局名:社会経済研究所

項 目	コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	<p>【年度計画の達成状況】 該当なし。</p> <p>【特記事項】 該当なし。</p> <p>【留意事項】 該当なし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、グローバルCOEプログラム「人間行動と社会経済のダイナミクス」に基づき行動経済学の研究を推進する中で、選好に関する大規模アンケート調査に加え、多数の経済実験や神経経済学実験を実施するなど、大学の年度計画の達成に貢献している。さらに、産業組織の理論的分析研究によって日本学術振興会賞および日本学士院学術奨励賞を受賞したほか、国際的な学術誌に多数の論文を公刊するなど、成果を上げている。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~16)	<p>(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流</p> <p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、各種審議会や委員会に参加して、研究成果を活かして、経済政策等の企画・立案への助言、提言を行ったほか、法と経済学、行動経済学、エネルギー政策及び経済学に関する書籍を5冊刊行するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 17~29)	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 特になし。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況	<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 共同研究型の共同利用・共同研究拠点の活動として、共同利用・共同研究課題を17件採択し、「危険回避度プロジェクト」、「公共政策プロジェクト」、「自信過剰プロジェクト」、「幸福度プロジェクト」などの行動経済学や公共政策などに関わる共同研究に積極的に取り組んでいる。また、グローバルCOEプログラム「人間行動と社会経済のダイナミクス」に基づき行動経済学の研究を推進する中で、選好に関する大規模アンケート調査に加え、多数の経済実験や神経経済学実験を実施するなど、特筆すべき取り組みを行っており、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>